

T・G・A・L～校長室だより～

令和3年10月22日（金）発行 第14号

○ 備南東地区秋季体育大会（新人戦） 次の試合に向けて頑張ろう。

9月27日（土）から2週にわたり、備南東地区秋季体育大会（新人戦）が行われました。

今年は新型コロナウイルス感染症の関係で、お盆明けの夏季大会がほとんど中止となり、練習試合も新人戦までできなくなりました。新チームになって初めての試合が新人戦だった部もあったようです。



- ・サッカー（岡山朝鮮学校と合同チーム）
…1回戦0－3連島・連島南中

- ・野球（郷内中と合同チーム）
…1回戦2－10玉島西中

- ・バレーボール
…1回戦2－1味野中
2回戦0－2郷内中



- ・バスケットボール…1回戦8－68真備中

- ・ソフトテニス男子
団体戦1回戦0－3南中
個人戦 代表決定戦
秋定・西元3－4新田中ペア
和気・畑0－4味野中ペア



- ・ソフトテニス女子
団体戦1回戦1－2総社東中
個人戦 代表決定戦
柘植・栗田4－3東中ペア

チェンジコートの際、顧問の佐々木先生の指導の後、2人はプレーに思いき

りの良さそして慎重さを発揮して、逆転勝ちしました。

※柘植・栗田ペアは県大会出場。頑張ってください。



相手も全力なので、公式戦で1勝することはかなり大変です。そして公式戦は開催回数が大変少ない。この公式戦に勝つために、どの中学校の生徒も頑張っています。

今回の新人戦で力が発揮できなかったり、まだまだ相手との力の差を感じたりした部は、新人戦後の練習への取組が変わってきましたか。部員同士で練習の取り組み方が話題になっていけば理想的ですね。

そして、個人の努力。今より上手になるためには、やはり練習が必要です。

(参考になるかどうかわかりませんが、私は中学生の頃、スイングスピードを速くするためにバットの素振りをほぼ毎日家の外でやったり、肩を強くするために風呂上がりに腕立て伏せをしたりしていました。上手な選手ではなかったのですが・・・)

試合をしている場面を想定して練習を行ってほしいと思います。言い慣れた言葉ですが、“一球入魂”の思いで頑張ってください。

○ タイムマネジメント ～学習時間を生み出そう～

右の写真は何の様子かわかりますか。これは先日のテスト期間中の午前8時ごろの朝学習の様子です。会議室が一杯で、部屋に入れない人は自分の教室で頑張っていました。成績を上げるには、やはりある程度の学習時間を生み出す必要があります。「勉強の秋」。日没が早くなり、部活動が終わる下校時間も早くなっているこの時期は、学習に取り組みやすいチャンスです。



お勧めは家に帰ってから、晩ご飯までのスキマ時間に宿題に取り組むことです。タイムマネジメントを考え、時間を有効に使ってください。早めに宿題を終わらせると、夕食後の時間を有効に使えて、心に余裕が生まれますよ。是非試してみてください。

《coffee time》家庭学習のイメージキャラクターの応募はまだ大丈夫ですよ。ちょっと難しかったかな？！